

2015 年度日野原賞 1 次審査基準

2015 年 6 月 3 日

【評価項目と審査評価基準】

1. 研究目的は、プライマリ・ケアの視点から、意義深く、切実か？

研究目的やリサーチ・クエスチョンが、プライマリ・ケアの理念や目標と合致しているか、診療現場に切実な問題を取り扱っているか

「2 点」：プライマリ・ケアの視点から、意義が高く、切実な問題を扱っている

「1 点」：「2 点」と「0 点」以外の場合。

「0 点」：プライマリ・ケアにとって全く重要でない

2. 研究デザインは明確か？

対象患者、要因/介入、比較対象、アウトカムは明確に定義されているか。

「2 点」：すべて明確に定義されている。

「1 点」：一部分だけにとどまる。

「0 点」：全くできていない。

3. 統計解析手法は適切か？（質的研究の場合は異なる基準で評価）

量的研究：統計解析方法は明確にされており、適切に行われているか。

「2 点」：統計解析手法が適切であり、明確である。

「1 点」：「2 点」と「0 点」以外の場合。

（質的研究：ア. 確実性 dependability について十分に考察されているか

イ. 確認可能性 confirmability について十分に考察されているか

混合研究：審査委員の判断で量的または質的研究の比重の大きい方を採用し採点）

4. 研究目的と研究方法に乖離はないか？

「2 点」：研究の目的を達成するために適切な研究方法である。

「1 点」：「2 点」と「0 点」以外の場合。

「0 点」：目的と方法に大きな乖離がある、もしくは全く目的、方法の説明がない。

5. 研究結果と結論に乖離はないか？

結論は研究の結果から得られた結果から大きく離れていないか。

「2 点」：研究結果から導き出された妥当な結論である。

「1 点」：「2 点」と「0 点」以外の場合。

「0 点」：研究結果と目的に大きな乖離がある、もしくは全く結論の説明がない。